

・オーストラリア語学研修

中学最後の春休み、中学3年の希望者を対象に、オーストラリアでの語学研修とホームステイを実施しています。期間は約2週間。語学研修はゴールドコーストやブリズベンの名門校で行い、現地の家庭に一人ずつホームステイします。

・海外研修旅行

高校の研修旅行は、発展著しいアジア圏を舞台に、国際理解を深めるプログラムです。現地の高校生との交流や班別研修、野外活動などを通して、“アジアと日本”について考えます。これまでは台湾で実施していましたが、平成30年度以降はシンガポール・マレーシアの予定です。

・留学制度

長期留学（約1年）と短期留学（約5週間）の2つあり、校内選考で認められた高校生を対象とします。実際の手続きは、留学斡旋団体（YFU、AFS、AYUSA）を通して行います。アメリカ合衆国・カナダ・オーストラリアなどの英語圏に留学する例が多いですが、ヨーロッパやアジアへの留学も可能です。また、毎年、複数名の留学生を受け入れています。

② 人権教育に係わる学習

中学では障がい者問題、いじめの問題などについて講演会、映画鑑賞などをおこない、感想文を書くなどの学習をおこなっています。また道徳の時間では、「携帯電話使用のモラル」・「薬物乱用の危険性」「職業体験を通じた社会性の育成」などについても学習しています。

高校では1年生で部落差別問題について学習、2年生では海外研修旅行にあわせて平和問題、異文化理解について学習しています。3年生では1・2年次の学習と体験について復習し、身につけた視点で過去と現在の問題を結びつけ、社会問題や時事的な問題の中で人権について学習しています。

③ 平和学習に係わる学習

海外研修旅行の事前学習として、平和問題、異文化理解を学習します。現地では、現地の学生との交流を行います。



① の写真（留学生交流会）



① の写真（留学生交流会）



③ の写真（台湾研修旅行）



③ の写真（韓国研修旅行）

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(海外研修旅行)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

特になし。

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

開校当初から、当校では国際教育や国際交流に取り組んできましたが、来年度より、従来開設してきた国際科にかわって、英語教育・国際教育に特化した国際英語コースを開設します。オーストラリア語学研修、海外研修旅行、留学制度など、これまで実施してきた内容に加えて、新たな課程を編成していきます。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

国際交流や地域奉仕にかかわるクラブとして、ユネスコ部・インターアクトクラブとボランティア部を設置し、継続的に活動しています。学校ホームページにおいて、ユネスコ部・インターアクトクラブやボランティア部の活動を報告しています。また学内誌においても、活動の詳細を報告しています。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

来年度より新たに管理職の中からユネスコスクール担当者をおき、国際交流委員会、人権教育委員会、ユネスコ部顧問などと相互に連携をとります。これまでの学内で行われてきた活動の中で、必ずしもユネスコスクールの活動として意識的に行われていなかった点についても、ユネスコスクールとしての側面から評価しなおすことで、ユネスコスクールとしての活動の質の向上をはかります。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

学校ホームページにおいて、ユネスコ部・インターアクトクラブやボランティア部の活動を報告しています。また学内誌においても、活動の詳細を報告しています。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

①堺ユネスコ協会主催「堺の伝統産業体験会」に参加(4月)、②堺フェニックスロータリークラブ20周年記念式典参加(6月)、③「韓国インターアクターとの交流会」参加(8月)、④インターアクトクラブ(以下IAC)国際交流親睦会でホスト校に(9月)、⑤被災地支援の募金を日本赤十字社大阪支部に届ける(9月)、⑥堺ユネスコ協会主催「堺まち歩き」参加(9月)、⑦「日本と世界が出会うまち・堺2017」で発表(奨励賞受賞、11月)、⑧「ESDパスポート体験発表会」参加。⑨IAC海外研修(タイ・チェンライ)に参加。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

特記事項なし。

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

海外研修旅行において現地で学生と交流し、さらに訪問した学生に再度当校を訪問してもらうという長期的な交流を体験することで、生徒は国際交流を自分自身の体験とすることが出来ています。また当校において学ぶ留学生との交流は、国際交流をさらに身近なものにしています。

ユネスコ部・インターアクトクラブおよびボランティア部の活動を通して、生徒は地域社会への奉仕の精神、助け合いの精神などを学んでいます。

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

従来から続けてきたオーストラリア語学研修、留学制度を継続して実施する予定です。また海外研修旅行においては平成 30 年度以降はシンガポール・マレーシアでの実施を予定しています。

ユネスコ部・インターアクトクラブ

「インターアクトクラブの活動（詳細は⑥を参照のこと）。青少年赤十字の活動などを実施する予定です。」

ボランティア部

「学校周辺の清掃活動、「あしなが学生募金」活動、ペットボトルキャップのリサイクル活動、古着のリユースへの取り組みを予定しています。」